

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）の噴火について（第5報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	4月19日	15:55	注意体制				
九州地方整備局	4月19日	15:55	注意体制	九州運輸局	4月19日	15:55	注意体制
					5月1日	14:00	体制解除
気象庁	4月19日	15:55	警戒体制				
	5月1日	14:00	体制解除				
国土地理院	4月19日	15:55	注意体制				
	5月1日	14:00	体制解除				
国土技術政策総合研究所	4月19日	15:55	注意体制				

2. 火山活動等の概要（5月25日16時現在）

- えびの高原の硫黄山では、4月19日15時39分頃に噴火が発生。噴火に伴う噴石の飛散を確認。噴煙は最高で500m程度まで上昇した。気象庁では、同日、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）へと引き上げ。
- 4月20日には硫黄山の西側約500m付近で新たに噴気が上がり、4月26日18時15分には一時的に火山灰が含まれる噴煙が上る程度の噴火が発生。その後、噴火は発生していない。
- 5月1日に噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）へと引き下げ。硫黄山から概ね1kmの範囲で、大きな噴石に警戒するとともに、風下側での火山灰や小さな噴石にも注意するよう呼びかけ。
- 硫黄山南監視カメラでは、これまで上空からの観測や現地調査において泥水の噴出が観測されていた硫黄山の南側で、湯だまりを確認。また、5月22日にえびの高原から実施した現地調査では、硫黄山周辺の沢で、5月15日の観測に比べその色は薄くなっているものの、引き続き白濁した泥水が流れていることを確認。

3. 国土交通省の対応

- 国土交通省として引き続き被害情報の収集・把握に努める
- 防災ヘリコプター（はるかぜ号）4月19日 16:56よりヘリ調査のため福岡空港離陸（職員2名搭乗）、17:45現地調査開始、18:30調査終了、18:51鹿児島空港着
4月20日 9:42よりヘリ調査のため鹿児島空港離陸（職員2名、鹿児島地方気象台1名搭乗）
9:53現地調査開始、11:14調査終了、12:13福岡空港着
- ホットライン
4月19日 16:07 川内川所長よりえびの市長へホットライン済み
- 川内川及び長江川の国管理区間において水質調査を継続実施・公表
- 伊佐市（曾木の滝上流地点）より長江川の国管理区間の上流端まで1日1回河川巡視を実施
- 宮崎県と共同で、国土技術政策総合研究所及び土木研究所の専門家と、学識者による現地調査を実施（5月7日）
- 学識者による現地調査を実施（5月14日、5月22日）
- 宮崎県等の関係機関が対策等を検討する際の基礎資料とするため、5月14日よりヒ素の特性調査（溶存態ヒ素分析）を開始し、5月21日より分析結果を宮崎県等の関係機関に随時情報提供
- えびの市からの要請を受け、4月30日から5月5日にかけて沈澱池の資材土嚢300袋を順次貸与
- えびの市からの要請を受け、同市が既に設置した沈澱池5カ所のうち上流2カ所の堆積物の除去作業の支援を、5月25日に着手
- えびの市からの要請を受け、同市が新たに設置する沈澱池について無人化施工による支援を、5月25日に着手
- 宮崎県と共同で、国土技術政策総合研究所及び土木研究所の専門家と、学識者による現地調査を実施

4. 気象庁の対応

- 噴火速報発表（4月19日15時43分、4月26日18時26分）
- 噴火警報発表（噴火警戒レベル3（入山規制）に引き上げ）（4月19日15時55分）
- 噴火警報発表（噴火警戒レベル2（火口周辺警報）に引き下げ）（5月1日14時00分）
- 気象庁本庁記者会見（4月19日17時00分）
- 火山の状況に関する解説情報発表（4月19日17時35分、以降随時発表）
- 火山活動解説資料発表（4月19日21時30分、以降随時発表）
- 降灰予報（定時）を発表（4月19日17時00分、以後3時間ごとに発表）
- ヘリでの状況調査（九州地方整備局、宮崎県、鹿児島県の協力による）を実施（4月19日以降随時実施）
- 引き続き厳重な観測・監視、正確かつ迅速な情報提供を行い、火山の専門家や地元自治体との連携を密にして、対応に努める。

5. 国土地理院の対応

- 4月19日19:50 火山災害対策用図「霧島山(えびの高原(硫黄山))周辺」を関係機関に提供。
- 4月20日15:10 だいち2号干渉SARによる変動について、関係機関に提供及び公開。
- 4月20日21:00 航空機SAR観測結果を関係機関に提供及び公開(以降、4/21、4/24、5/2に追加提供及び公開)。

6. 国土技術政策総合研究所等の対応

- 国土技術政策総合研究所
 - ・水質変化による魚類大量死等に対する技術指導

派遣先	派遣元	派遣内容	5	合計
			7	
宮崎県えびの市	国土技術政策総合研究所	河川水質状況調査	2	2
合計			2	2

- 土木研究所
 - ・水質変化による魚類大量死等に対する技術指導

派遣先	派遣元	派遣内容	5	合計
			7	
宮崎県えびの市	土木研究所	河川水質状況調査	1	1
合計			1	1

7. 所管施設等の状況

- 道路関係
 - 通行止状況
 - ・県道小林えびの高原牧園線全面通行止め(L=13.0km)
- 土砂災害関係、鉄道関係、自動車関係、港湾関係、航空関係、物流関係、都市関係、住宅関係、観光関係
 - ・現時点で被害情報なし。

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 伊藤
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461